



Sheep chair

現代の家具の製作工程は機械化が進み、縫製を手縫いで行うことはほとんどありません。複雑な形状に生地を張り込む場合、背にあたる箇所に付けたジッパーを開閉することで被せる方法が一般的ですが、このチェアはその部分を手で縫い合わせて仕上げています。職人が針と糸で丁寧に手縫いしたステッチは、必要な工程を明確に表し、デザインの重要な要素となっています。また、座裏のレザーは真鍮の釘を1本ずつ金槌で打ち込んで張りました。

レザー張りの座面に、無垢の木材から削り出した脚が 取り付けられたシンプルな構成ですが、手作業による工 程がこのチェアに特別な印象を与えています。

Sheep chair

Designed by Peter Zumthor



PZI-004 サイドチェア W450×D554×H758×SH467

<u>オーク</u>

264,000 (240,000)



レザー キャメル



オーク ビーズワックス

TIME & STYLE

W (幅)

D (奥行)

H (高さ)

SH (シート高)

寸法単位:mm

価格は日本円

()は税抜き価格